



きりんぐみだより

12月

2021年12月1日 保土ヶ谷保育園
きりん組担任

< 最近の子どもの様子 >

早いものでもう12月。ついこの間テラスで水遊びをしていたのに…と思うのは担任だけでしょうか？11月就学前健診があり「あードキドキする〜🐞」と言いながらも顔はにこにこの子もいれば、本当にドキドキの子も…。すでに終わっている子が「大丈夫怖くないから。」と励ましてくれていました。そして次の日、「どうだった？」と担任が声を掛けると「楽しかった。」「友達できたよ。」等嬉しい言葉が返ってきました。小学校への不安が期待や楽しみになったかな？

最近はお劇あそび発表会に向け日々みんなで取り組んでいます。昨年の年長さんが手話をしながら歌っていたのを覚えていたようで、自分たちも手話をしたいと言うので、少し簡単な曲を提案すると「え〜もっと難しいのがいい！」とダメ出しされ、もう一度考えることにしたんですよ(笑)。自分たちがやりたいと言っただけあって、歌っている顔は真剣そのものです。散歩中や自由遊び中もみんなで歌っています。合奏は普段の遊びの中で様々な楽器に触れています。発表する曲を音階で歌っていたので今までピアノを弾けなかった子が「先生！弾けるようになったよ。だってドドソソって歌ってたから弾けるようになったんだよ！」と嬉しそうに話していました。休んでいた友だちには「こうやるんだよ。次〇〇ちゃんだよ。」と教えてあげる優しい姿も見られます。劇はセリフの他にナレーターも子ども達で挑戦しています。衣装も子どもたちが役のイメージを膨らませて作ります。当日はどんな姿をみせてくれるのかどうぞ楽しみに!!

< おおきくなったね! >

11月お天気の心配もなくお弁当散歩に行くことができました。そして念願の保土ヶ谷公園へ!!保土ヶ谷公園の敷地内に入ってすぐ黄色のイチョウの葉が風に吹かれキラキラと舞い落ちて「わーきれい〜。」と感動する中1匹のリスが「待っていたよー。」とばかりにお出迎えしてくれました。広ーい芝生の上を思い切り走り回ったり、ターザンロープや石のすべり台をすべったり、時間がたつのを忘れる程遊びました。16日は春にも行ったログハウスへ。春は「先生まだー。」「もうダメー。」と言っていた子たちが今回は誰も弱音を言わず足取りも軽やかで、そんな子どもたちの姿を見て、これなら大きなランドセルを背負って小学校行けるな!と確信しました。頼もしい子どもたちの姿は嬉しくもあり、淋しい気持ちにもなり、複雑な気持ちの担任でした。「Uber Naomiでーす。」と園長先生がお弁当を届けてくれて昼食後も公園で遊び両日とも2時頃園に戻ってきて本当に楽しいお散歩でした。



< 今月の活動 >

- 引き続き劇あそびや楽器、手話を楽しみ、人前で演じる楽しさを実感していきたいと思います。
- 大根、人参、ごぼう、カブは順調にスクスク育っています。カブの身もひょっこり顔を出しました。これからも観察、水やりをしていき大切に育てていきます。

< お願い >

寒くなっていますが、子どもは体を良く動かし、汗もかきますので服は大人より1枚少なめで大丈夫です。厚着し過ぎないようにし、登降園の上着で調節してください。また、園と登降園の上着を分けず同じものを使用する際は薄手の動きやすいものでお願いします。